



平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月9日

上場会社名 株式会社丸久 上場取引所 東  
 コード番号 8167 URL http://www.mrk09.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田中 康男  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営企画室長 (氏名)佐伯 和彦 (TEL)0835-38-1511  
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日~平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	62,705	1.3	2,629	△10.7	2,650	△11.7	1,746	24.1
24年2月期第3四半期	61,893	1.3	2,944	△1.9	3,003	0.5	1,406	△25.4

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期1,823百万円(31.9%) 24年2月期第3四半期 1,381百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	71 75	—
24年2月期第3四半期	57 70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	36,843	15,993	42.7
24年2月期	36,419	14,417	38.9

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 15,725百万円 24年2月期 14,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	5 00	—	5 00	10 00
25年2月期	—	6 00	—		
25年2月期(予想)				6 00	12 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日~平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,000	2.0	4,100	1.1	4,150	0.9	2,100	1.1	86 24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 1社(社名 株式会社サンマート)

(注) 詳細は、添付資料P4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年2月期3Q	26,079,528株	24年2月期	26,079,528株
25年2月期3Q	1,728,936株	24年2月期	1,757,796株
25年2月期3Q	24,335,812株	24年2月期3Q	24,380,426株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	9
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要による効果も限定的なもので、海外経済の減速、円相場の高止まりなどによる輸出の低調、GDPのマイナス成長とデフレが継続いたしました。また、雇用・所得環境の改善の遅れやエコカー補助金も平成24年9月には終了し、電力供給問題、日中関係の悪化や国内政治の混乱も個人消費が低迷を続ける要因となりました。

小売業界におきましても、年金、介護など社会保障制度改革の道筋も見えないことへの将来不安や消費税増税法案の可決などにより消費者の生活防衛意識も高まり、節約志向、低価格志向は更に強まるとともに、業種・業態を超えた激しい競争も長期化するなど、厳しい経営環境が続いています。

このような中で、年度方針の「店づくり」「商品づくり」「ファンづくり」「人づくり」の重点施策を継続し、品揃えの充実、商品化レベルの向上、市場価格への対応や、快適な売場づくり、接客レベルの向上など基本を徹底いたしました。商品面では、青森県相馬市のりんごフェアなど全国から味・品質・話題性の高い付加価値商品を継続して展開し、地産地消の推進では、長門や萩の産地と栽培まで連携した当社オリジナルの特別栽培米の契約販売や、新米を使ったお弁当の販売、漁港直送企画などを継続して行い、お客様の来店頻度、お買い上げ点数のアップを目指しました。

また、教育訓練の強化、店舗運営力強化により生産性の向上を図るとともに、店舗施設の維持管理を徹底し、より快適なサービスの提供に取り組むとともに、平成24年6月には山口県と地域活性化包括連携協定を締結し、地産地消の推進やチラシで観光PRとの連動など多方面における地域貢献活動を行いました。

店舗開発については、平成24年3月に北九州2店舗目となるアルク到津店（北九州市）を開設し、同年2月末より閉鎖していたサンプルザかいた店を、同年4月にアルク光井店（光市）としてリニューアルオープンいたしました。また、スーパーマーケット事業の効率化を図るため同年3月1日をもって連結子会社の株式会社サンマートを吸収合併しました。従いまして、当第3四半期末の店舗数は83店舗（うち「アルク」37店舗「マルキュウ他」46店舗）となりました。

しかしながら、第3四半期においても既存店舗の売上前年割れなどによる売上不振が改善されず、競合対策強化もあいまって売上総利益率が前年同四半期を0.3%下回り、また営業機会の拡大による人件費の増加など販売・一般管理費の増加から、売上高経常利益率は前年同四半期を0.7%下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

営業収益は627億5百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業利益は26億29百万円（前年同四半期比10.7%減）、経常利益は26億50百万円（前年同四半期比11.7%減）、四半期純利益は前年の第1四半期に資産除去債務に関する会計基準の適用に伴う影響額として4億37百万円を特別損失に計上しているため、17億46百万円（前年同四半期比24.1%増）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

[小売業]

当社グループでは、安全・安心の信頼のもと、「充実したお買い物ができる、身近で便利な地域一番の本格的スーパーマーケット作り」に取り組み、平成24年3月1日に連結子会社の株式会社サンマートを統合し、生鮮食品を主力とした食品スーパーマーケット事業を強化いたしました。

営業政策としては、お客様のニーズにあった販売方法、高品質・高鮮度を念頭とし、簡便商品、こだわりの商品、地場商品や高付加価値商品など品揃え強化、地域別の価格対応による店づくりをしています。一方で、在庫の削減や作業効率の改善、販促費抑制や管理費の削減などコスト削減にも引き続き取り組みました。

以上の結果、小売業におきましては、営業収益624億82百万円(前年同四半期比1.4%増)、営業利益24億75百万円(前年同四半期比11.0%減)となりました。

[その他事業]

惣菜・お弁当の製造事業を行う「株式会社四季彩」においては、新商品の開発、重点商品の強化や販売促進などを行うとともに、経費削減に努めたものの、主力の米飯原価の上昇や包装資材の値上がり利益率を圧迫し、増収減益となりました。

保険代理業の「株式会社丸久保険サービス」においては、積極的な営業により新規顧客の獲得など地道な営業努力を続けましたが、減収減益となりました。

以上の結果、その他事業におきましては、営業収益35億24百万円(前年同四半期比1.1%増)、営業利益1億56百万円(前年同四半期比5.3%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて4億23百万円増加し、368億43百万円となりました。

負債は、未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末に比べて11億52百万円減少し、208億49百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて15億76百万円増加し、159億93百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年4月6日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、当社の100%連結子会社かつ特定子会社である株式会社サンマートは、平成24年3月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により解散したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,266,289	3,865,295
受取手形及び売掛金	396,162	449,365
商品	1,936,206	2,183,427
貯蔵品	22,077	18,116
繰延税金資産	231,055	244,725
その他	509,387	374,218
貸倒引当金	△596	△596
流動資産合計	6,360,583	7,134,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,734,072	11,521,241
土地	9,550,313	9,579,044
建設仮勘定	709,327	435,657
その他(純額)	1,324,974	1,408,156
有形固定資産合計	23,318,687	22,944,100
無形固定資産		
のれん	150,392	78,264
その他	786,535	786,871
無形固定資産合計	936,928	865,136
投資その他の資産		
投資有価証券	1,594,152	1,629,462
敷金及び保証金(純額)	2,440,074	2,438,029
繰延税金資産	699,610	701,070
その他(純額)	1,069,347	1,130,936
投資その他の資産合計	5,803,184	5,899,498
固定資産合計	30,058,801	29,708,735
資産合計	36,419,384	36,843,288
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,770,920	5,210,990
短期借入金	1,480,000	1,290,000
1年内返済予定の長期借入金	3,183,872	3,188,463
未払法人税等	1,053,854	46,769
賞与引当金	247,583	34,794
ポイント引当金	88,320	89,676
設備関係支払手形	392,984	267,257
その他	1,327,067	1,616,543
流動負債合計	12,544,603	11,744,494

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	7,036,729	6,779,094
役員退職慰労引当金	37,000	37,000
資産除去債務	1,063,578	1,100,397
その他	1,320,029	1,188,409
固定負債合計	9,457,337	9,104,901
<b>負債合計</b>	<b>22,001,940</b>	<b>20,849,396</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	289,118	291,323
利益剰余金	11,152,497	12,630,958
自己株式	△1,270,988	△1,250,158
株主資本合計	14,170,627	15,672,124
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	10,081	53,070
その他の包括利益累計額合計	10,081	53,070
少数株主持分	236,735	268,697
<b>純資産合計</b>	<b>14,417,444</b>	<b>15,993,892</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>36,419,384</b>	<b>36,843,288</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年11月30日)
売上高	60,535,934	61,360,292
売上原価	45,452,608	46,250,170
売上総利益	15,083,325	15,110,121
営業収入	1,357,212	1,344,916
営業総利益	16,440,538	16,455,038
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	887,790	919,728
従業員給料及び賞与	5,726,095	5,871,121
賞与引当金繰入額	36,252	34,794
水道光熱費	1,080,802	1,123,534
賃借料	1,668,981	1,640,410
減価償却費	978,203	1,056,082
その他	3,118,005	3,180,364
販売費及び一般管理費合計	13,496,131	13,826,037
営業利益	2,944,406	2,629,001
営業外収益		
受取利息及び配当金	26,086	30,269
受取手数料	109,607	111,894
その他	95,029	99,361
営業外収益合計	230,723	241,525
営業外費用		
支払利息	134,427	104,839
長期前払費用償却	19,452	19,606
貸倒引当金繰入額	—	61,778
その他	18,207	34,054
営業外費用合計	172,087	220,277
経常利益	3,003,042	2,650,249

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年11月30日)
特別利益		
固定資産売却益	—	10
受取補償金	—	1,100
特別利益合計	—	1,110
特別損失		
固定資産売却損	135,031	2,000
固定資産除却損	56,394	37,872
投資有価証券売却損	3,574	28,720
投資有価証券評価損	—	22,059
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	437,088	—
賃貸借契約解約損	2,000	—
その他	—	1,348
特別損失合計	634,089	92,000
税金等調整前四半期純利益	2,368,952	2,559,359
法人税、住民税及び事業税	1,265,492	827,482
法人税等調整額	△341,196	△48,262
法人税等合計	924,296	779,219
少数株主損益調整前四半期純利益	1,444,656	1,780,139
少数株主利益	37,856	34,011
四半期純利益	1,406,800	1,746,127

四半期連結包括利益計算書  
第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,444,656	1,780,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62,662	42,988
その他の包括利益合計	△62,662	42,988
四半期包括利益	1,381,994	1,823,128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,344,137	1,789,116
少数株主に係る四半期包括利益	37,856	34,011

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。